

木と共感する木材保護含浸塗料

[WPステイン]

ノンロット®

205N

クリーン

屋外用
(油性)

Zカラーシリーズ
JASS18M-307適合

屋内用
(油性)

F★★★★★
ホルムアルデヒド放散等級

屋外用
(油性)

Sカラーシリーズ
JASS18M-307適合

木肌
はだ

カラー

高耐候タイプ
耐UV・超撥水・防腐



美しい木目が生きる「保護+色」機能

木肌にこだわる木材保護塗料(JASS18M-307適合)屋外用/油性

ノンロット[®]205N

Zカラー/Sカラー・シリーズ

木肌カラー

木目を生かし、木の通気性を活かす
設計デザインのために。

ノンロットは、「木本来が持つ通気性を活かしながら、いかに木材を守るか」という、従来の木材保護塗料では考えられないテーマにチャレンジし、創り上げた次世代型の高機能木材保護塗料です。

高耐候含浸型のコンセプト

■ノンロットならではの機能



- 従来の木材保護塗料は「塗膜による木材表面保護」の考え方が強く、木本来の持ち味や風合いを十分に生かすことが出来ませんでした。
- ノンロットは、「塗膜無しで木材を守る」高耐候含浸型 という、新しい発想から開発されました。
- 高耐候含浸型とは、木材が本来持つ通気性(調湿性)という特長を生かしながら、耐UV/超撥水/防腐・防カビ・防虫の三つの性能によって木材を厳しい外部環境から保護するというものです。
- 日本のような高温多湿(特に夏季)の風土では、屋内・屋外ともに「通気性」という木材の特長を、積極的に生かすことが特に重要です。

用途

- ログハウス、木造一般住宅、学校、スポーツ施設、神社仏閣、公園の木造遊技施設、杭、木製フェンスなどの防腐・防カビ・防虫用。
- 屋内浴室の壁及び洗面・脱衣所、天井等(裏面[205N施工の手順6.項]参照)。



<内容量> 14L/3.5L/0.6L

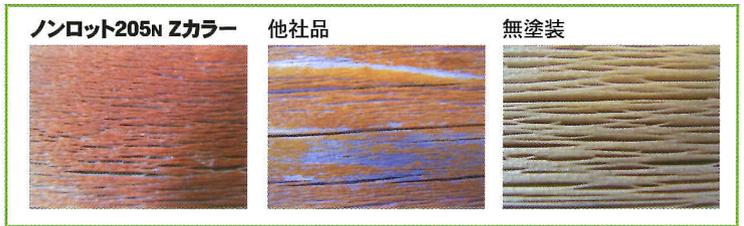
■ノンロット205Nシリーズの3大特長

1. 耐UV／超撥水／防腐・防カビ・防虫による高耐候含浸型

1-1. 耐UV

太陽光から来る紫外線は、特に木材成分中のリグニンを劣化させ、結果的に色あせやひび割れを誘発します。ノンロット205Nシリーズは、最先端技術を駆使した特殊顔料がたっぷり木材にしみ込み、UVを効果的に反射・吸収して木を守ります。(右写真)

促進テスト結果(2000hrs後)* (杉板2回塗り)

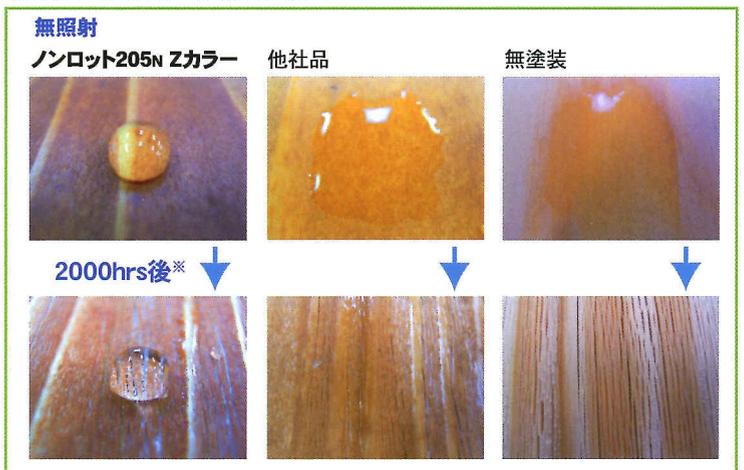


*一年相当の促進試験時間(hr)は、一般に地域・建物の部位により200~1000hrsと言われています。促進試験方法:サンシャインウエザーメーター(JIS A 1415 6.3 WS-A)

1-2. 超撥水

雨水をはじき、水滴状態で木の内部にしみ込むのを長期にわたり防ぎます。(右写真)塗膜による撥水とは違い、木の通気性が損なわれないので、木の割れ目からしみ込んだ雨水を速やかに吐き出します。

促進テスト結果 (杉板2回塗り)



*一年相当の促進試験時間(hr)は、一般に地域・建物の部位により200~1000hrsと言われています。促進試験方法:サンシャインウエザーメーター(JIS A 1415 6.3 WS-A)

1-3. 防腐・防カビ・防虫

3種類の薬剤が木の内部にしっかり含浸してその効果を発揮します。(詳細は技術資料参照)

ノンロット205Nシリーズは、社団法人日本建築学会が定める建築工事標準仕様書 木材保護塗料「JASS18 M-307」適合品であり、同仕様書で定める乾燥性能、耐候性能などを満たしています。

2. 高い安全性

- ホルムアルデヒド放散量は、改正建築基準法のF★★★★基準値をクリアーしています。
※屋外用の木材保護塗料は、F★★★★の認定対象外です。
- 速乾性で臭い抜けが良く、早期の現場開放が可能です。

3. 高い作業効率性(詳細は技術資料参照)

- 刷毛さばきが容易で、乾燥も早いので冬場でも安心して塗装できます。
- 塗装後、養生テープが付きやすく、作業の効率化が図れます。
- 塗膜がない含浸型のため、塗り替え時に塗膜除去の手間が省け、経済的です。



木が香る木材含浸塗料 屋内用/油性

ノンロット® クリーン

F☆☆☆☆ ホルムアルデヒド放散等級

木の香りは、健康配慮の証。

■ノンロット・クリーンの3大特長

1. 健康に配慮した室内汚染対応型 (詳細は技術資料参照)

- シックハウス対策を含めて、安全性には最大限の配慮をしています。
- 改正建築基準法に適合するF☆☆☆☆を取得しています。
- シックハウスにかかわるトルエン、キシレン等、厚生労働省が規定している13種類の化学物質を使用していません。
- 溶剤には、臭いの少ない安全性を考慮した脂肪族系溶剤を使用しています。
- 食品衛生法・食品添加物の規格基準に適合の証明を取得しています。
※飲食等に使用する食器等には利用を避けて下さい。

2. 驚異の調湿性

- 塗膜をつくらないため、木が本来持っている優れた調湿性が損なわれません。100%に近い通気性が保たれます。さらにしっかり木の中に浸透して、木の内側から表面を保護します。(右表参照)
- 乾燥後は木の香りが匂い立ちます。(色見本帳でご確認下さい)

3. 防汚性能

撥水性能により手あかや埃、湿気による汚れをガードします。

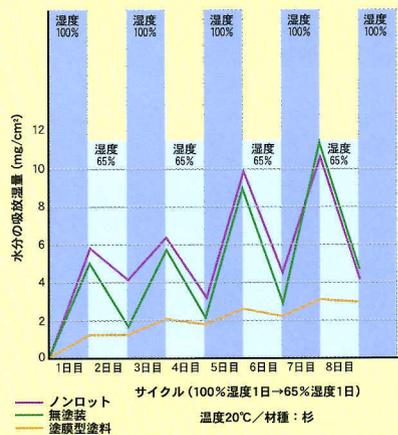
注意：木の香り、木肌をそのまま生かしていますので、下記にご配慮下さい。

- 床等に水滴などが長い間付着するとシミになる恐れがあります。すみやかに乾いた布でふきとって下さい。
- 着衣等に色移りすることがありますので、その場合は乾いた布でしっかりふきとって下さい。



<内容量>
14L/3.5L/0.6L

◆湿度変化に対する水分吸放出量の追従性



1日毎に湿度環境65%~100%の中で吸放出の量を測定したものです。
ノンロット塗装の木材は、水分吸放出量の追従性において無塗装の木材とほぼ同じ軌跡を示しています。

木肌カラー

205N クリーン

美しい木目が生きる「保護+色」機能

全17色

●色調は、印刷のため実際と若干異なりますので、事前に試し塗りを行って下さい。

●カラー調色も致します
(屋外限定/3.5L/1缶以上)

- ▲は205N・Zカラーシリーズ色
- ▲はクリーン色

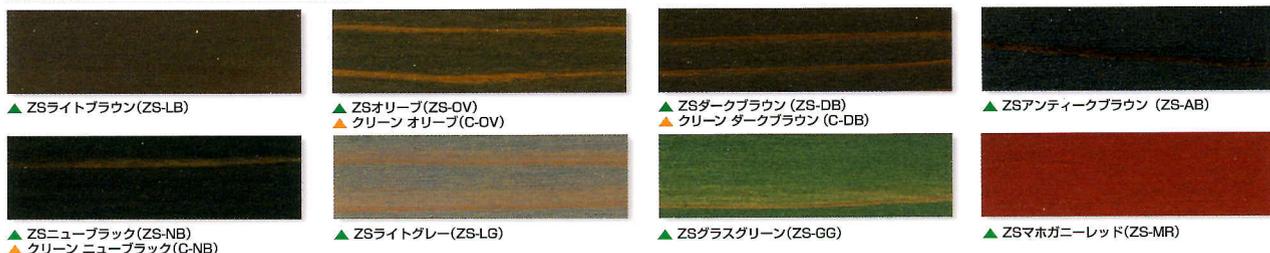
白木を自然のままに保護する透明系



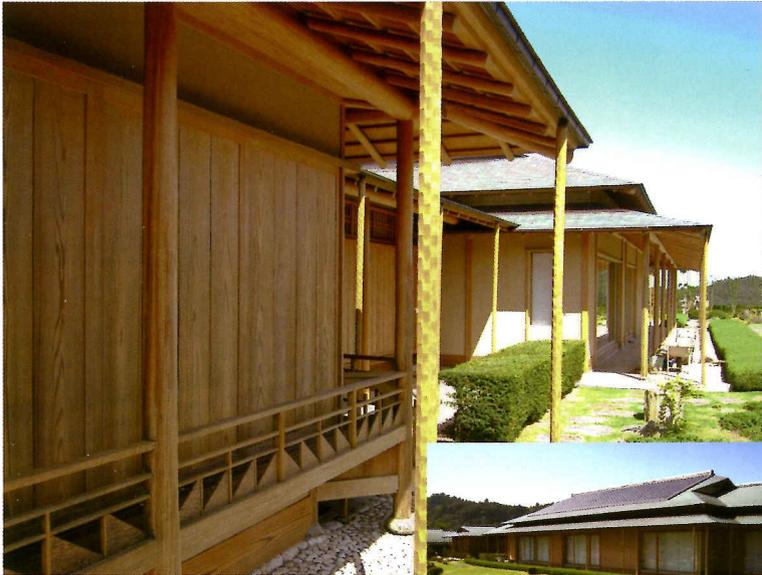
木肌を生き生きと活かす淡色系



アンティーク調/個性を楽しむ濃色・原色系 (木が長持ちします)



ノロット® シリーズ 施工例



漆原邸数奇屋造り(千葉)
ZSクリアーII再塗装



御廊下橋(福井)
ZSクリアーII塗装



梅林寺(福岡)
地元材/205N DB塗布



西目小学校(秋田)
ZS-DO塗装



横浜大棧橋(神奈川)
イベ材/205N クリアーII塗布



ログハウス(山梨) 写真提供/(株)アールシーコア BESS事業本部



桧風呂(東京)
ヒノキ材/205N CL塗布

ご使用前によくお読み下さい

木肌にこだわる木材保護塗料(JASS18M-307適合)屋外用/油性



標準塗装仕様

Table with 4 columns: 工程, 塗料名, 塗布量(mL/m²), 備考. Rows include 下地処理, 1回目塗り, 2回目塗り.

※雨水・日光の直接当たる場所は、透明系(ZSクリアーII、ZS-CN)の上塗りをおすすめします。

施工の手順

- 1.原液は、顔料が沈降していますので、棒などで攪拌してから、上下左右に充分ゆすり、ご使用下さい。
2.原液のまま木材に刷毛やローラーで塗布して下さい。スプレー塗布は行わないで下さい。
3.木材が濡っていると浸透が損なわれます。含水率が20%以下の乾燥した木材に使用して下さい。
4.雨天時の塗装は避けて下さい。乾燥が不十分な状態で、雨などが当たるとシミができるので注意して下さい。
5.205Nとクリーンとを混ぜて使用することはできません。
6.屋内浴室等に使用する場合は、「塗装時の臭気」「薬剤含有」について施主様に了解を得てください。
7.使った刷毛は塗料シンナー等で洗って下さい。
8.ノンロットに他の塗料を上塗りする場合、剥がれなどのトラブルの恐れがありますので事前に確認して下さい。塗膜性の塗料の上にノンロットを塗布する場合はサンダー等で下地の塗膜を除去して下さい。
9.人体・衣服が直接触れるベンチ・ベランダ・デッキ・遊具・床などに使用すると色落ちや着衣を汚すことがあります。しっかり拭きとるか、事前に確認された塗膜型のクリアーを上塗りして下さい。但し、塗膜型クリアーを上塗りすると通気性が消失しますのでご注意ください。
10.過量な塗布はベタツキの原因となりますのでウエスで拭きとって下さい。吸い込みの悪い木材は、すり込む様に塗布すると効果があります。
11.タンニンなどの樹液を多く含む樹種(一部の針葉樹、広葉樹、南洋材など)は、再塗装後も含め樹液成分がにじみだして色抜け、シミ、汚れになる場合があります。
12.施工温度は5℃以上で行って下さい。
13.屋外の再塗装は、早い時期に行うと耐久性がより高くなります。透明系は、特に外観を重視する場合～2年前後での再塗装をおすすめします。(詳しくは、ノンロット技術資料をご参考下さい)

木が香る木材含浸塗料 屋内用/油性



標準塗装仕様

Table with 4 columns: 工程, 塗料名, 塗布量(mL/m²), 備考. Rows include 下地処理, 1回目塗り, 2回目塗り.

※着色系は乾燥後、乾いた布で拭きとって下さい。

施工の手順

- 1.原液は、顔料が沈降していますので、棒などで攪拌してから、上下左右に充分ゆすり、ご使用下さい。
2.原液のまま木材に刷毛やローラーで塗布して下さい。スプレー塗布は行わないで下さい。
3.木材が濡っていると浸透が損なわれます。含水率が20%以下の乾燥した木材に使用して下さい。
4.床等に水滴が長い間付着するとシミになる恐れがあります。速やかに乾いた布で拭き取って下さい。
5.205Nとクリーンとを混ぜて使用することはできません。
6.使った刷毛は自然系溶剤等で洗って下さい。
7.ノンロットに他の塗料を上塗りする場合、剥がれなどのトラブルの恐れがありますので事前に確認して下さい。塗膜性の塗料の上にノンロットを塗布する場合はサンダー等で下地の塗膜を除去して下さい。
8.人体・衣服が直接触れる壁・テーブル・イス・床などに使用すると色落ちや着衣を汚すことがあります。しっかり拭きとるか、事前に確認された塗膜型クリアーの上塗りを実施して下さい。但し、塗膜型クリアーを上塗りすると通気性が消失しますのでご注意ください。
9.過量な塗布はベタツキの原因となりますのでウエスで拭きとって下さい。吸い込みの悪い木材は、すり込む様に塗布すると効果があります。
10.タンニンなどの樹液を多く含む樹種(一部の針葉樹、広葉樹、南洋材など)は、樹液成分がにじみだして斑点・ムラになる場合があります。
11.施工温度は5℃以上で行って下さい。
12.塗装後、塗装物を十分乾燥させ、室内の換気を行って下さい。

使用上・安全上の注意

- 1.原液は消防法による危険物第4類第2石油類に属します。保管及び作業中は火気を近づけないように注意して下さい。またスプレーの使用は絶対に避けて下さい。
2.原液は労働安全衛生法施行令に定める第3種有機溶剤を含んでいます。皮膚に付着したり、蒸気を吸入した場合、中毒または皮膚障害を起す恐れがありますから、取扱いには次の(①～⑩)の注意事項を守って下さい。
①屋内等通気の悪い場所で取り扱う場合には、局所排気装置を設けて下さい。
②取扱中は必ず作業帽、作業着、保護眼鏡、保護手袋、必要に応じて防毒マスクまたはホースマスクを着用して下さい。作業に当たっては、風向きなどに注意し、液がかかったり吸い込んだりしないように配慮して下さい。
③皮膚に付着した場合は、速やかにセッケン水で洗い流し、また多量の蒸気を吸入した場合は、速やかに医師の手当てを受けて下さい。
④目に入った場合は刺激が無くなるまで、多量の水で洗浄すること。刺激が続く場合は、医師の手当てを受けて下さい。
⑤取扱後は必ず手や顔を洗い、うがいを行って下さい。
⑥作業着などに付着した場合は、その汚れをよく落として下さい。
⑦一定の場所を定めて貯蔵して下さい。食品と区別し、子供、部外者、家畜などの近づかない冷暗所に密栓して保管して下さい。
⑧液がこぼれた場合は、着火源を速やかに除去すると共に、砂または土等を用いて拡散を防止する措置を行って下さい。
⑨残った原液を処理する場合は、布やオガクズで吸収させ焼却するか、または資格のある廃棄業者に処理を依頼して下さい。

- ⑩次のような体質をお持ちの方は取扱わないで下さい。
●ご本人または親族の方がじんましん、かぶれ、気管支ぜんそく、アレルギー等起しやすい方。
●過去に塗料、洗剤、薬などによるアレルギー症状(発疹、かゆみなど)を経験された方。
●体調の悪い方。睡眠不足の方または高熱のある方。妊娠している方。
⑪常時作業に従事されている方は、労働安全衛生法などに準じて、事業者が行う定期的な健康診断を受け、健康管理に留意して下さい。
3.205Nは、食品や飲食物が置かれる場所には塗布しないで下さい。
4.205Nは庭木・草花等植物にからないように配慮し、金魚や鯉等、水生生物がいる池に入れないようにして下さい。
5.原液・洗浄液・使用済みの容器を下水道、河川、海、池等に流さないで下さい。また、地下水を汚染する恐れがあり、地中には捨てないで下さい。
6.盗難、紛失、流出などの事故防止に充分気をつけて下さい。
7.万一、飲み込んだときは、無理に吐かせないで直ちに病院に連れていき、胃洗浄等の処置を受けて下さい。

*記載内容は現時点で入手できた資料・情報・データに基づいて作成しておりますが、記載データや評価に関しては、いかなる保証をするものではありません。また、注意事項は通常の取扱を対象としたものですので、特別な取扱をする場合には、新たな用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取り扱いをお願いします。

製造販売元

前田工織産資株式会社

〒113-0034 東京都文京区湯島3-39-10 上野THビル TEL.03-3837-5825 FAX.03-3837-1945

お問い合わせは



詳しくはコチラから、